

校長室より

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼敦之

「二松から飛翔へ」

今年度最初の中間考査

1学期中間考査が始まりました。新入生にとってはもちろん本校で初めて。先週末、学年集会において受験の心構えや注意などについて、学年の先生からお話がありました。

他の学年においても初めて教えていただく先生の初めての教科・科目のテストとなります。

試験に向けて朝や放課後に勉強する生徒、質問に来る生徒も増えているようです。放課後の学習会なども盛況の様子です。学年の最初に良い点数が取ることができれば、科目に対するやる気も上がります。がんばって準備をしましょう。

授業の合間、1年生のフロアーを訪ねると元気そうな笑顔があちこちに見られました。学校や友達とも馴染んできた感じ。



二松学舎附属高校 人気上昇

来年度の高校入試にむけて、中学生・保護者向けの授業見学会が5月18日（土）からスタートしました。昨年度は多くの受験生が志望し、7クラスで新学年をスタートすることとなりましたが、本年度も初回から本校に興味関心をもってくださった方々が来校されました。

当日は地下の会議室で校長挨拶、学校紹介DVD視聴、学校・入試概要説明、在校生スピーチの後、校舎および授業見学の流れで会は進行了しました。

今年も沢山の中学生に本校の魅力を伝え、受験につながることを期待したいと思います。

学校見学会は6月までの毎週土曜日に開催予定です。校内で出会う機会があったらとびっきりの笑顔でおもてなしをよろしく！！

教員と生徒の真剣勝負

4月から実施していた授業観察が終了しました。すべての先生方の授業にお邪魔して様子を見ることができました。

本校の教育理念は「心を育て 学力を伸ばす」です。「学力を伸ばす」ために先生方は、生徒一人一人の能力に応じた指導を進めています。授業を組み立てる上で先生方は熱意と使命感をもって、皆さんの興味や関心を惹く教材を開発したり、授業方法などを工夫したりして授業に臨んでいます。授業後は先生方と、さらに「分かる授業、楽しい授業」の工夫などについて意見交換をしました。

皆さんに入学時にお約束した内容を覚えていますか？ それは「志望する大学への現役合格の力を付ける」ことです。それを達成するために皆さんも先生方の授業に応えてくれることを期待します。毎日50分×6時間を集中して、学校で学ぶべきことは学校で完結させるくらいの意気込みで臨んでください。

今週の論語 ～温故知新～

本校の教育の中核となる「論語」。人としてのあり方生き方を学び、そして実践につなげることを目指した授業です。

3年間毎週継続して学んでいますが、本年度は、学芸委員会が中心となって「今週の論語」を発表し、全校生徒への周知を図っています。とても良い実践ですね。

各教室やホールに掲示されていましたが、事務室の職員の皆さんから「玄関脇の掲示板でもPRしては」との提案があり、掲示しました。大学棟へ移動する際に目にするとおもいます。本校前を通る一般の方々にもご覧いただき、二松学舎の教育を知ってもらえると嬉しいですね。

